

公表

事業所における自己評価総括表

○事業所名	小平市立たいよう福祉センター		
○保護者評価実施期間	令和8年 4月 1日		～ 令和8年 2月 28日
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	2名	(回答者数) 1名
○従業者評価実施期間	令和8年 4月 1日		～ 令和8年 2月 28日
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	2名	(回答者数) 2名
○訪問先施設評価実施期間	令和8年 4月 1日		～ 令和8年 2月 28日
○訪問先施設評価有効回答数	(対象者数)	2名	(回答者数) 2名
○事業者向け自己評価表作成日	令和8年 3月 24日		

○ 分析結果

	事業所の強み(※) だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	・訪問支援を開始する前に、心理士との専門相談の枠組みの中で、所属園(校)での様子の把握や担当職員との情報共有を行っていること。	・訪問先での様子については、月に1回の面談で必ず保護者に報告をしている。また、速やかに報告をする必要がある場合は、面談を待たずに電話で報告をしている。 ・訪問先の担当職員との情報共有や支援の振り返りをその都度行うようにしている。	・より良い支援を実施していくために、訪問支援員同士、また保護者や訪問先の担当職員とのさらなる連携を図っていきます。
2			
3			

	事業所の弱み(※) だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	・訪問支援員の職種が少ないこと。	・訪問支援員としては、様々な職種を配置していないこと。	・他のサービスとの兼ね合いも含めて、より充実した支援を提供していくために、さらなる専門職の配置を検討していきます。
2			
3			